

産学連携学会第17回大会(奈良大会)のご案内

産学連携学会は、産学連携に従事する人、産学連携を必要とする人、産学連携を支える人、産学連携に関心のある人すべてを対象とし、産学連携の確立及び産学連携の発展をとおして、学術や技術の促進と豊かで個性と活性に富んだ社会構築に寄与することを目的として活動しています。

産学連携に関する諸課題について、産学官の学識経験者や実務家が広く交流し、相互に啓発しあう場として、下記の通り、テーマを「超少子高齢化社会の地域経営」として第17回大会(奈良大会)を開催します。学会員はもとより産学連携に関心のある方々の奮ってのご参加をお願い申し上げます。

1 大会

開催日：2019年6月20日(木)・6月21日(金)
場 所：奈良県文化会館
〒630-8213 奈良県奈良市登大路町6-2
TEL. 0742-23-8921
URL <http://www.pref.nara.jp/1717.htm>
(近鉄奈良駅下車徒歩5分)

2 情報交換会

開催日：2019年6月20日(木) 18:30~20:00
場 所：奈良ホテル
〒630-8301 奈良県奈良市高畑町1096
TEL. 0742-26-3300
URL <http://www.narahotel.co.jp/>
(大会会場からシャトルバス運行)

3 大会プログラムの概要

1 特別講演

「ジェロントロジーへの体系的挑戦 - 超少子高齢化社会の地域経営 -」

一般財団法人日本総合研究所会長/多摩大学学長/帝塚山大学特別客員教授 寺島 実郎 氏

2 シンポジウム

「超少子高齢化社会の地域経営と産学連携 - 新たなニーズと新産業ネットワーク -」

日本全体で急速に進む少子高齢化は、従来の社会システムでは対応ができません。安心で活力ある社会の実現には、新ニーズ発掘と新産業創出と、何より新社会システムを見据えたネットワーク形成が不可欠です。このシンポジウムでは、産官学ネットワーク形成による明るい未来にむけた展望を議論します。

パネリスト： 森 雅彦 DMG森精機株式会社 代表取締役社長
寺島 実郎 一般財団法人日本総合研究所会長/多摩大学学長/帝塚山大学特別客員教授
倉橋 孝壽 近鉄グループホールディングス株式会社 取締役専務執行役員
蓮花 一己 帝塚山大学学長
コーディネーター： 菅 万希子 帝塚山大学学長補佐

3 ランチョンミーティング(定員75名)

「地域の強みを生かす産学連携」

奈良県は製造業を中心として、中小企業の割合が高いという特徴をもちます。県内に多くの会員をもつ奈良県中小企業家同友会と、奈良先端科学技術大学院大学、奈良女子大学、奈良県立大学、奈良工業高等専門学校の産学連携の最前線の担当者が一堂に会し、昼食を食べながら奈良の地域性と強みを生かした産官学連携の課題やあり方、今後の展開について、議論します。

座 長： 石塚 悟史 高知大学 准教授/次世代地域創造センター 副センター長
パネリスト： 久保 浩三 奈良先端科学技術大学院大学 教授/研究推進機構産官学連携推進部門 部門長
中村 秀美 奈良工業高等専門学校 教授/産学協働研究センター・地域創生研究センター センター長
藤原 素子 奈良女子大学 教授/研究・情報担当副学長
中谷 哲弥 奈良県立大学 地域創造学部 教授
平山 雅英 奈良県中小企業家同友会 代表理事

4 一般講演(口頭発表)

発表内容については、以下の項目のみに限るものではありません。プログラム分類表をご参照ください。プログラム分類表は、**6**で記載するWebサイトからダウンロードできます。

1 人材育成	2 組織間連携	3 知的財産	4 リエゾン活動	5 産学官連携プロジェクト
6 産学官連携に関連した大学等における法令等遵守	7 大学発ベンチャー	8 産学官連携政策	9 国際展開	10 産学連携論

5 オーガナイズドセッション

本大会では、以下のようなオーガナイズドセッションを予定しております。

地域オーガナイズドセッション1

タイトル	超高齢社会におけるモビリティの展開
座長・オーガナイザー	蓮花 一己 帝塚山大学学長・心理学部教授
構成概要	<ul style="list-style-type: none">・安部 勝也 国土交通省道路交通管理課ITS推進室長 「自動運転のもたらすモビリティ社会と産学連携」・二宮 芳樹 名古屋大学未来社会創造機構モビリティ領域特任教授 「高齢者への運転支援と自動運転の将来」・多田 昌裕 近畿大学理工学部情報工学科准教授 「高齢者への教育と運転支援」・佐藤 尚良 オムロンソーシャルソリューションズ株式会社 「ドライバーへのセンシングと支援」

地域オーガナイズドセッション2

タイトル	MBT (Medicine-Based Town, 医学を基礎とするまちづくり)
座長・オーガナイザー	細川 洋治 奈良県立医科大学 産学官連携推進センター兼MBT研究所 研究教授
構成概要	<ul style="list-style-type: none">・塩山 忠夫 一般社団法人MBTコンソーシアム事務局長 「MBTの概況について」・梅田 智広 奈良県立医科大学産学官連携推進センター兼MBT研究所研究教授 「奈良医大発ベンチャー第1号「MBTリンク社」について」・遊佐 敏彦 奈良県立医科大学産学官連携推進センター兼MBT研究所講師 「MBTとまちづくり」・大井川 仁美 奈良県立医科大学大学院医学研究科博士課程 MBT学 「ウェアラブルセンサを用いた手指の巧緻性評価」・一般社団法人MBTコンソーシアム参加企業 富士通株式会社(予定) (事例分析)・一般社団法人MBTコンソーシアム参加企業 凸版印刷株式会社(予定) (事例分析)

6 ポスターセッション

一般講演区分と同様の内容のほか、産学連携事例、シーズの紹介等を募集します。

4 大会日程(予定)

区分		国際ホール	小ホール	集会室A	集会室B	第一会議室	第二会議室	第三会議室	展示室AB	奈良ホテル
6月20日(木)	9:00～9:30	開会式							ポスターセッション	
	9:30～10:50	特別講演								
	11:00～12:30	シンポジウム								
	12:30～13:30		ランチョン							
	13:30～15:30		OS	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演		
	15:30～17:30		OS	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演		
	17:40～18:10		定期総会							
	18:30～20:00								情報交換会	
6月21日(金)	9:00～10:00		一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	ポスターセッション	
	10:00～12:00		OS	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演		
	12:00～13:00								コアタイム	
	13:00～15:00		OS	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	ポスターセッション	
	15:00～16:00		OS	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演		

※日程は予定であり一般講演等の申込状況により変更になる可能性があります。

※昼食は、会場内および周辺の飲食店等をご利用ください。

※ランチョンミーティング参加者にはお弁当を用意します。(別途参加費が必要です。)

5 参加費用

項目	会員種別	費用(円)	
		予約※1	非予約※2
大会参加費	正会員(個人・団体)または準会員(左に同じ)	5,500	6,000
	正会員(学生)	2,500	3,000
	非会員	8,000	9,000
情報交換会費	正会員(個人・団体)または準会員(左に同じ)	5,000	6,000
	正会員(学生)	2,500	3,500
	非会員	5,000	6,000
ランチョン参加費	会員・非会員を問わず	1,000	1,000

※1 2019年4月11日(木)までに参加申込を行った場合の費用

※2 2019年4月12日(金)以降(大会当日を含む)に参加申込を行った場合の費用

6 大会参加／一般講演およびポスターセッションの申込方法

大会に参加を希望される方は、発表の有無にかかわらず、産学連携学会ホームページから「大会情報」にお進みいただき、第17回大会情報の「WEBからの申込」より必要事項をご記入の上、お申し込みください。

また、同時に大会参加費(情報交換会費、ランチョン参加費は参加希望者のみ)は、WEBサイトからのクレジット決済または、銀行振込にて送金をしてください(振込先は **3**)。

なお、銀行振込みによる振込手数料は参加者のご負担になりますのでご了承ください。

お申込みが出来ない場合は大会事務局までご連絡ください。

1 予約申込

予約申込締切日：2019年4月11日(木)

- ・「申込フォーム」からの申込と「銀行振込」のいずれもこの日が期限です。
- ・大会不参加の場合でも、支払われた参加費用は返却いたしません。
- ・一般講演およびポスターセッションの発表希望者は必ずHP上の「申込フォーム」より申込みをしてください。

2 非予約申込

- ・4月12日(金)以降に参加申込をされる場合は非予約申込となり費用が異なります。
- なお大会当日、会場での申込も受け付けます。

3 一般講演およびポスターセッションの申込

- (1) 一般講演、ポスターセッションの発表希望者は、**2019年4月11日(木)**までに予約申込(1)を行い、必要事項を記入してください
- (2) その後、7にしたがって発表要旨原稿を作成し、期日までに提出してください。

参加費用 の振込先

- 銀行名：南都銀行
- 支店名：学園前支店
- 口座名義：産学連携学会 第17回大会 大会長 蓮花 一己
(サンガクレンケイガクカイ ダイジユウナナカイタイカイ タイカイチョウ レンゲ カズミ)
- 口座区分：普通預金
- 口座番号：2220278

7 発表要旨原稿の作成および提出

- (1) 一般講演またはポスターセッション1件につき、A4版縦の白紙1枚から2枚(2枚以内)に、本文と必要に応じて図表等を配置した完全原稿を作成してください。白黒およびカラーのいずれでも構いません。
- (2) 余白は上20mm、下25mm、左右各25mmとします。
- (3) 文字のサイズは10~11ポイントを基本とします。
- (4) 1行目には、左から40mm以上空けて(講演番号を記入するため)演題を書き、1行空けて発表者名(複数人連名の場合は演者の氏名の前に○印を付ける)とカッコ内に所属名を記入し、さらに1行空けて本文を書き出してください。
- (5) 要旨の見出し項目(はじめに、調査方法、結果、考察など)は、自由とします。
- (6) 提出する電子ファイルの形式は、Microsoft WordまたはPDFとします。
- (7) 作成した発表要旨は、**2019年4月18日(木)**までに、大会事務局へメールにて、提出してください。なお、原稿はPDFにてHP上に掲載いたしますので、濃い印字の鮮明な原稿にしてください。また、提出期限後の原稿の差し替えはできません。
- (8) 本大会でも、前回の山口大会に引き続き、講演予稿集は大会ホームページから閲覧・ダウンロードしてご利用いただけます。閲覧・ダウンロードには、専用のID、パスワードが必要となります。ID、パスワードは、参加申込をいただいた方に2019年6月上旬頃にメールにてご案内いたします。



8 一般講演の発表方法

- (1) 発表時間は、講演12分、討論3分、合計15分の予定です。
- (2) 発表に使用する機器は、液晶プロジェクターとします。
- (3) 液晶プロジェクターを用いて発表する方は、Windows版Microsoft PowerPointで原稿を作成し、その電子ファイルを、**2019年6月13日(木)**までに、大会事務局へメールにて、提出してください。ファイル名は「発表者の氏名.ppt」としてください。なお、コンピュータ(OS:Windows)は大会事務局が用意したものを使用していただきます。
- (4) OHPは使用できません。

9 ポスターセッションの発表方法

- (1) 出展者は、ポスターを **2019年6月20日(木)9時から10時までに会場に持参** し、所定の場所に各自展示してください。ポスターは大会開催中 **(6月21日(金)16時30分まで)** 継続して展示します。
- (2) ポスターのサイズは、**縦160cm以内×横90cm以内** 以内とします。
- (3) 当日、ポスターの左上の角(縦12cm×横22cm)に発表番号を貼付しますので、その部分を空白にしておいてください。
- (4) ポスター出展者が展示内容の要点を口頭発表するコアタイム(6月21日(金)12:00~13:00)を設定します。

10 奨励賞について

- (1) 本学会では、学生(学生会員のみ)による優れた発表(一般講演またはポスターセッション)に対して奨励賞を授与します。
- (2) 奨励賞のエントリーを希望する学生は、「申込フォーム」の所定の欄への記入をお願いします。

11 個人情報の取り扱いについて

本大会参加申込に際し得た個人情報につきましては、特定非営利活動法人 産学連携学会の定款に定める活動・事業のみに利用します。ご了承いただける場合には、「申込フォーム」の所定の欄へチェックをお願いします。

12 重要な締切日

2019年4月11日(木)	<予約>大会参加申込および送金
2019年4月11日(木)	<予約>情報交換会申込および送金
2019年4月11日(木)	<予約>ランチョン申込および送金
2019年4月11日(木)	一般講演申込
2019年4月11日(木)	ポスターセッション申込
2019年4月18日(木)	発表要旨(Microsoft WordまたはPDF)提出
2019年6月13日(木)	発表原稿(Microsoft PowerPoint)提出

13 大会事務局(お問い合わせ先)

産学連携学会第17回大会実行委員会 (帝塚山大学産学連携センター)

事務局：菅、荒木、多賀

〒631-8501 奈良県奈良市帝塚山7-1-1 sangaku2019@tezukayama-u.ac.jp TEL：0742-48-9122(大学代表)

奈良県および奈良市はこんなところです。お越しをお待ちしております

奈良県は、県内に3つの世界遺産を有するなど、豊かな歴史文化に恵まれた観光地として有名ですが、高山茶筌、奈良筆などの伝統産業や、全国一の出荷を誇る靴下をはじめプラスチック製品、毛皮革製品、スポーツ用品などの地場産業も盛んです。また、柿、茶、苺、大和肉鶏、大和牛などの農畜産品のブランド化にも取り組んでいます。是非、この機会にいろいろな「奈良」をお楽しみください。

奈良市は、昨年に市制120周年を迎え、近畿地方・日本全国からみて、ほぼ中央に位置する、人と自然・歴史が1300年にわたり共生してきた、世界に誇る都市です。また、「古都奈良の文化財」として、8つの資産群がユネスコの世界遺産リストに登録されてから、昨年20周年を迎え、今では年間1600万人を超える観光客が訪れる「国際観光文化都市」としても有名です。



古都華



東大寺



高山茶筌



奈良筆



奈良市へのアクセス(JR・近鉄)

大阪から奈良 約50分

京都から奈良 約60分

大会会場へのアクセス

近鉄奈良駅(1番出口)から徒歩5分

JR奈良駅(東出口)奈良交通2系統外回り

乗車時間約10分 バス多数有

[県庁前]下車 西へ徒歩2分